

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市阿久和地域ケアプラザ

■ 事業報告

以下、事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

- ・阿久和北部地区では地域全体での見守りネットワークの体制強化を継続し、活動拠点である「見守りの家」にて平成 28 年度から始めた子供食堂「大カレーパーティー」を定期開催しています。また、福祉保健計画における健康づくりや買い物困難者の支援の強化など地域住民が一体となり様々な活動を実施しました。
- ・阿久和南部地区では連合自治会と地区社会福祉協議会が連携し、第 3 期福祉保健計画の推進を行っています。高齢者、障がい者、子育ての 3 本柱の支援を中心に「いつまでも住み続けたいふるさとまちづくり」の実現を進めてきました。連合自治会では単位自治会での良い取組みを共有し、積極的に取り入れ安心・安全なまちづくりを目指しています。
- ・阿久和南部地区の活動拠点「ぽかぽかプラザ」では一人暮らし高齢者の買い物支援を通じた見守り活動を行っています。また小中学生を対象とした学習支援をボランティアや地域の高校生と共に定期開催し、地域に密着した支援を続けています。
- ・阿久和北部地区・南部地区の共同課題である高齢者対応についての仕組みづくりとして、地域の小売店（コンビニ・スーパー・ドラッグストア等）を対象とし、高齢者対応に関する講座を開催し、本講座をきっかけとして新たな体制作りを検討していきます。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・高齢者対象の事業（歌おう広場、ゆるり等）や地域で行われているサロン等へ積極的に訪問し、ケアプラザ職員へ気軽に相談できる体制を継続して整え、見守り機能の強化に努めました。
- ・子ども、子育て支援団体や施設のイベント等に参加し、そのネットワークを活かし情報収集および情報共有を行いました。
- ・障がいに関する団体や施設とのネットワークを活かし情報収集および情報共有を行いました。

(3) 各事業の連携

- ・地域交流・生活支援・包括 3 職種の職員が、地域サロンやイベントに積極的に参加し、参加者の血圧測定や健康相談を実施し、また各種講座やレクリエーションの提供を行いました。
- ・地域の要望を地域交流コーディネーターが吸い上げ、包括の介護予防やエンディングノートの出前講座を開催しました。
- ・包括職員や地域交流・生活支援コーディネーターが身近な相談窓口として連携し、

各種の情報や記録を共有しました。

- ・地域連携及び高齢者の見守り体制の強化を目指し、包括・地域交流・生活支援共催で地域の小売店（コンビニ）を対象とした高齢者対応に関する講座「阿久和地域対策講座」を開催しました。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・指定管理で求められている配置基準に沿った職員の配置を実施し、各事業部門のミーティング（月1回）や事業部門を超えた横断的ミーティングを実施し、情報共有・スキルアップを図りました。
- ・研修については多様化する課題への対応や専門性向上を図る外部研修へ参加しました。所長は地域ケアプラザ役員会及び分科会への参加。また、包括の社会福祉士及び地域交流コーディネーターも瀬谷区代表として社会福祉士分科会・地域交流研究会に参加しました。
- ・介護職員のスキルアップの為、法人として研修を実施しました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・地域防災拠点（原小学校、阿久和小学校、原中学校）での運営委員会および防災訓練へ参加しました。
- ・地域の防災訓練に参加し地域連携体制の構築とケアプラザの特別避難場所としての役割を周知広報しました。
- ・阿久和北部見守り合い実行委員会主催イベントへ企画段階から参画し、見守り合いの集いでは5職種が連携し運営にあたりました。
- ・阿久和南部地区社協主催のイベントへの企画段階から参画し、後方支援を行いました。
- ・阿久和北部見守り合い実行委員会に参画、地域と共に買い物困難者支援を進め、移動販売業者とのパイプ役を務めました。

(6) 区行政との協働

- ・地域からの要望支援については、必要に応じて区役所の関連部門や区社協と連携し対応しました。
- ・地区支援チームの一員として区役所、瀬谷区社会福祉協議会と共に地域で行われるイベントや会合に参加し支援を実施しました。
- ・一番身近な立場として地域と関わり、収集した情報を地区支援チーム内で共有いたしました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・地域活動（サロンや自治会活動等）の活性化を目指し、活動を行う担い手さんから要望の多かった室内スポーツを学ぶ新規事業を行いました。
- ・瀬谷区でニーズの高まっていた0～1歳児のこどもを持つ保護者が気軽に参加できる子育て支援事業を新規に立ち上げ、子育て経験の少ない保護者が気軽に相談できる場を提供いたしました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・利用者アンケートで要望のあった貸し部屋の予約状況について、ケアプラザの入口に掲示を開始いたしました。
- ・地域で福祉保健活動を行っている団体に声かけを行い、積極的に団体登録を促し活動の場を提供いたしました。
- ・迅速丁寧な窓口対応を行い、利用者の満足度を向上させるよう心掛けました。
- ・施設利用の高齢者団体など施設備品の移動等が困難な場合は、会場設営や原状復帰のお手伝いを行い利用促進に努めました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・暮らしに役立つ知識（網戸交換と包丁研ぎ）を学べる講座を開催し、ボランティア候補となる人材の発掘を行いました。
- ・ボランティア同士の交流と情報交換を行う場としてボランティア交流会を開催しました。
- ・ケアプラザに所属するボランティアの他の福祉施設や地域サロンでの活動の支援およびコーディネートを行いました。
- ・「横浜市シニアボランティアポイント」の登録会を開催し、ボランティア育成に努めました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・地域で収集した情報および課題を包括、生活支援、地域交流で通常業務や5職種会議等で共有、協議し迅速かつ適切な課題解決に努めました。また区役所、瀬谷区社会福祉協議会との定例会議において情報共有を行いました。
- ・2か月に1回発行している広報誌「あくわ通信」にて福祉保健活動に関する事業や団体の情報を掲載し、地域の回覧版等を用いて発信しました。
- ・ケアプラザで実施した各事業についてホームページ上に掲載し、福祉保健活動に関する情報発信に努めました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 5職種会議、包括会議などで地域の情報を共有し、日々の業務において生活支援体制整備事業の推進に努めました。また、職員会議で区内や他地区の整備事業の進捗状況を報告し、ケアプラザ全体で事業実施の体制づくりに努めました。
- ・ 高齢者サロンの担い手を対象に「ボラさん全員集合」や、地域の小売店を対象に「阿久和地域対策講座」を生活支援・包括・地域活動交流の共催で、介護予防講座「阿久和の歴史めぐりウォーキング」を生活支援・包括の共催で開催しました。
- ・ 事業の報告や、地域の取り組みをケアプラザ広報誌・ホームページ・各種会議等で発信しました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ ケア会議や地域ケア会議に参加し、個別ケースから地域の課題やニーズを把握するよう努めました。
- ・ 地域内のサロン・サークル・福祉団体と関係を深め、各団体の状況・課題を把握に努めました。
- ・ 「阿久和地域の集いの場マップ・リスト」を作成し、包括レベルの地域ケア会議でケアマネジャーに配布しました。
- ・ 事業「ボラさん全員集合」の中で、サロンの共通課題となっている新規担い手の発掘について講義とグループワークを行いました。
- ・ 地域の小売店を対象に「阿久和地域対策講座」を開催し、既存の地域資源が見守りの場として機能するよう働きかけを行いました。
- ・ 地域の会議に参画し、全戸対象の「買い物に関するアンケート」に携わりました。アンケート結果から見えてきた地域課題・ニーズを基に買い物困難者支援の方法を地域と共に検討しました。
- ・ 地域アセスメントから「歴史を学べる講座」「男性も参加しやすい講座」の要望・必要性を感じ、新規事業「阿久和の歴史めぐりウォーキング」を開催しました。参加者には地域で活動している団体やボランティア活動を紹介し、新たな担い手となるよう促しました。

(3) 連携・協議の場

- ・ 会長会・代表者会議・地区社協定例会・民生委員定例会等に参加し、情報を共有しています。
- ・ 「阿久和の歴史めぐりウォーキング」の開催にあたり、地域の協力団体・包括・生活支援コーディネーターとで打ち合わせを行い、介護予防や外出の機会、地域とのつながり作りの為に効果的なプログラムづくりの検討をしました。
- ・ 地域の配食団体を対象に「横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業説明会」を行いました。事業の説明の他に団体継続・発展のための意見交換も行いました。
- ・ 単位自治会のサロンや夏祭り等の新規立ち上げに計画段階より参画し、新たな集いの場の創設に後援しました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・ 生活支援コーディネーター連絡会に参加し、区役所・区社協・他ケアプラザと情報共有を行いました。
- ・ 瀬谷区在住の要支援者を対象に「生活支援におけるアンケート調査」を区・区社協・

他ケアプラザと連携して行いました。アンケート結果から見えてくる区全体の課題と担当圏域または各町単位の課題をとらえ、今後の地域支援に役立てていきます。

- ・ 瀬谷区内の配食団体対象に「横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業説明会および情報交換会」を区・区社協・他ケアプラザと連携して開催しました。後日、地域内の配食団体を対象に「介護予防・生活支援サービス補助事業説明会」を区社協と連携して行い、事業の説明の他に団体継続等の意見交換を実施しました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 各部署と連携しながら地域のサロンや代表者会議・役員会に出席し、ケアプラザの役割や自主事業の周知を行いました。会の反省会や担い手からの相談に対して、個別支援の提案をしました。
- ・ 民生委員・区役所との懇談会を、情報共有・実態把握の場として実施しました。
- ・ 個別ケースからの課題と要支援者のサービス利用状況から見えた課題を中心に地域ケア会議を行い、地域支援者や行政、介護保険サービス事業所等と意見交換を行い、支援の充実に繋がる事例検討会を実施しました。
- ・ 包括レベル地域ケア会議での意見から地域の見守りネットワーク構築を目指し、生活支援・地域交流と共催で地域の小売店を対象とした「阿久和地域対策講座」を開催しました。

② 実態把握

- ・ 総合相談票を活用し対象者だけでなく相談者の主訴・経緯も聴くことで個別・地域におけるニーズを把握しました。
- ・ 民生委員との懇談会において、区役所も含めて抱えているケース・一人暮らし高齢者などの情報共有を行い、地域支援と介護保険サービスの共有、見守りの充実に図りました。
- ・ 一人暮らし高齢者に関する情報を民生委員・区役所と共有し、見守りを強化しました。
- ・ 自治会の会議に出席し、地域の状況把握に努めました。

③ 総合相談支援

- ・ 初回面接でニーズを把握できるように総合相談票を活用するだけでなく、重複相談があるか確認ができるようにデータベース化しコンピューターで管理しています。
- ・ 問題の複雑な個別ケースに関しては、担当職員が一人で対応するだけでなく、部署内カンファレンスや関係機関と連携し、適切な対応を心がけました。
- ・ 来所困難な相談者に対して訪問を実施するだけでなく、地域のサロン、イベントなどにも参加し、出張相談を実施し、地域の方が気軽に相談できる場を設定しました。
- ・ 介護保険サービスだけでなく、公的サービスや地域の活動サロン、ケアプラザ事業等の情報も提供し、相談者の状況に合わせた情報提供を行いました。
- ・ 高齢者の独り暮らしや高齢者世帯とのネットワークづくりを民生委員と積極的に行いました。
- ・ 高齢者を取り巻く環境からニーズを把握し、活動の拠点となるように講座を企画・実施しました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・継続して行政書士会「コスモス」との共催企画「成年後見個別相談会」を実地しました。年間で14名の相談を受けました。
- ・「権利擁護の講座」を開催し、地域の方々への普及啓発に取組みました。
- ・定期開催している成年後見個別相談会時以外に別途日時を設定し、4件の相談を受けました。また障害をお持ちの方のケースでは、区・区社協・関連機関と連携して対応にあたりました。

② 高齢者虐待への対応

- ・地域で行われているサロンや給食会等に積極的に参加し、対象者の把握に努めました。また、ボランティア様からの情報にてアルコール問題を抱えるご家族にアプローチし、ケアプラザ主催の事業への参加につなげました。
- ・定期的に「介護者のつどい」（らく楽講座）を開催し、介護者の支援に努めました。
- ・定期的に開催しているケア会議において、虐待（疑い含む）ケースの情報を区と共有しています。また、成年後見サポートネットワーク連絡会においては事例を提出し検討を行いました。

③ 認知症

- ・認知症高齢者に対する支援や、関係団体（はいかいネットワーク等）について個別に訪問し説明を行い周知に努めました。
- ・認知症サポーター養成講座の後方支援を積極的に行いました。
- ・「介護者のつどい」をケアプラザで定期的に開催し、介護についての勉強会や介護者同士の交流の機会を設け、介護者が孤立しない働きかけをしました。
- ・認知症予防のきっかけづくりとして看護師が地域のサロンなどに出向き、認知症についての小話を行いました。
- ・泉区の医療機関へのヒアリングを行い、包括と他区医療機関との連携強化に努めました。
- ・施設協力医による認知症講座を開催しました。地域住民やケアマネジャー、サービス事業所など51名の方にご参加いただきました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・地域のサロンなどに出向き、希望に沿って介護予防・エンディングノート・介護保険についての講座を実施しました。
- ・グループホーム、介護保険事業所の運営推進会議に出席し、情報交換などを行いました。
- ・あくわ通信、ホームページにおいて包括からの情報提供を行い、周知に努めました。
- ・区役所、社協、区内包括支援センター・区内生活支援コーディネーターと協働でインフォーマルマップの更新を行い、ケアマネジャーや民生委員に配布しました。
- ・区役所、社協、区内保活支援センターと協働で医療マップの更新を行いました。ケアマネジャー・地域住民への配布はH30年度の予定です。
- ・民生委員とケアマネジャーとの関係づくりのために交流会を開催しました。
- ・瀬谷消防と民生委員、ケアマネジャーとの関係づくりのため交流会を開催しました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・施設協力医によるケアマネジャーとの勉強会を2回開催しました。
- ・区内包括支援センター協働で、ソーシャルワーカーとケアマネジャーの交流会、訪問事業所とケアマネジャーの交流会を開催し、他職種との連携強化に努めました。
- ・医師との連絡専門用紙『私がケアマネジャーです』を新任ケアマネ研修で紹介し、周知に努めました。
- ・福祉マップ更新時に、医療機関へ直接ヒアリングを実施し、医療と福祉の連携に努めました。
- ・泉区の医療機関へのヒアリングを行い、包括支援センターの存在・役割について周知を行いました。
- ・ケアマネットとの共催で3師会とケアマネジャーの交流会を開催し、顔の見える関係づくりに努めました。

③ ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーからの相談には、区役所の地区担当及び包括3職種で随時対応しました。
- ・支援困難事例や緊急対応が必要なケースにおいては、ケアマネジャーと同行訪問をするなど適宜対応しました。
- ・区内の包括共催でケアマネジャー向けにスキルアップと横のつながりを構築することを目的に勉強会を開催しました。
- ・ケアマネカレンダーを輪番制で担当し、月1回ケアマネカレンダー・ケアプラザの事業案内を作成し、各事業所へ提供しました。
- ・ケアマネット幹事会は、隔月で担当者が参加して企画・運営を行い、定例会においては共に検討しスキルアップに努めました。
- ・新任ケアマネ研修を2回開催し、区役所と協力し一般行政サービスや区役所の保健事業の説明や座談会を行い、ケアマネ同士の繋がり、区役所・包括との関係づくりに努めました。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・毎朝の申し送りで相談内容を包括職員及び生活支援コーディネーターと共有しました。
- ・個別地域ケア会議を実施し、課題の分析・共通課題の抽出を行い、包括レベルの地域ケア会議を実施しました。
- ・包括レベル地域ケア会議においては自治会長・民生委員・薬剤師・区役所・区社協・居宅ケアマネジャー・サービス事業所と他職種の方に参加をいただき、地域課題について検討しました。
- ・包括レベル地域ケア会議の意見から、地域の小売店に対して包括の役割の周知や見守りの機能を持っていただく必要性を感じ、生活支援・地域交流と共催で「阿久和地域対策講座」を開催しました。地域の小売店の方に参加いただき、見守りネットワークの強化・拡大を図りました。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・ 予防対象者や要支援認定の高齢者等が在宅で自分らしく目標を持って自立した生活が維持できるように積極的に情報提供を行いました。
- ・ 公的サービスだけでなくインフォーマルサービスのリストなどを作成し、地域の協力を得ながら住み慣れた地域での生活が維持できるように支援しました。
- ・ 認定を受けていない方にも健康な生活が維持できるように様々なサービスの情報提供を積極的に行いました。
- ・ 要支援者の方にも介護保険サービスだけでなく地域の様々なサービスがケアプランに活用できるようにケアマネジャーへの情報提供を行いました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・ 地域内2か所にある元気づくりステーション事業の後方支援を行いました。
- ・ 介護予防のきっかけづくりとして地域で取り組めるようにサロンなどでプログラムの支援や情報提供を行いました。
- ・ 集団のサービス利用や多くの人が集まる会になじめず、引籠り状態が疑われる方に少人数の自主事業を提供し、繋がりを重視した『Wild Men』『のんびりクラフトの会』を提供し包括全職員が関わることで孤立しない支援を実施しました。

5 その他

- ・ 総合相談（引きこもり相談）から介護予防事業参加後、ボランティアグループへの所属を希望されませんでした。個別で包括のボランティア活動へと数名が繋がり、各事業所へのチラシ配布、包括事業受付、事業の撮影、会場セッティングなどに協力していただいています。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・ 設備の維持管理は保守管理会社に委託し定期点検を実施し、併設の地区センターと協議し修繕を行いました。
- ・ ボランティアコーナー冷房誤表示と機能低下について、ファンコイルユニットの交換修理を行いました。
- ・ デイサービス脱衣室内のロスナイの異音にて、機械の交換を行いました。
- ・ 清掃は業者による定期清掃と、職員による日常清掃を行いました。特にトイレは感染予防を重点に清掃を行いました。
- ・ 貸館利用団体に協力いただき、多目的ホールと調理室の大掃除を行いました。
- ・ 施設内は全館禁煙とし、受動喫煙の防止、防火に対する安全管理に努めました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・ 節電に努めながらも、施設内は明るく保ち利用する方々が気持ちよく過ごせるよう日々の環境整備を行いました。
- ・ 人材育成の為、職員の研修参加への推進を図り、会議等において研修内容の共有化を行いサービス向上に努めました。
- ・ 運営協議会や事業ごとのアンケート調査、利用者アンケート等で寄せられたニーズを把握し事業や運営に反映させました。
- ・ 所長会、市分科会、地区支援会議などにおいて得た情報や検討事項は、毎月の職員会議で周知し検討しました。
- ・ 責任者会議を毎月開催し、より詳細な情報の伝達、運営についての検討を行いました。
- ・ ケアプラザ内において、部署ごとの会議を定期開催し、業務改善・情報共有を行いました。

(3) 苦情受付体制について

- ・ 苦情対応にあたっては、マニュアルに基づき利用者や家族が納得いただけるよう丁寧に説明しました。
- ・ 施設内2箇所にアンケート箱を設置し、地域の方から苦情や提案が出しやすい環境設定を行いました。
- ・ 苦情が寄せられた際は、苦情対応マニュアルを活用し適切に対応します。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 併設館である地区センターと合同で年2回の防災・防火訓練を実施しました。
- ・ 連合自治会の会議や地域での防災訓練に参加し、災害時の対応について情報共有、提供等を行いました。
- ・ 不特定の利用者が来所する施設のため、不審者の入館を未然に防ぐ様、来館者へ積極的に声かけを実施しました。

(5) 事故防止への取組について

- ・ 事故防止の取組みとして、月1回のデイ会議や毎日のミーティングで、ヒヤリハット事例を報告・分析し事故が起きないように注意しました。
- ・ 利用者個別の身体状況の変化については、その都度記録し、スタッフ間で情報共有を図りました。事故の危険性がある場合には、十分に話し合い、個々に応じた介護の見直しを行いました。
- ・ 介護事故、個人情報漏えい事故の対応については、緊急時マニュアルを周知徹底し、万一の時に備えました。
- ・ ドライバーミーティングを定期的実施し、安全運転の啓発と無事故の継続に努めました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 盗難防止対策として、パソコンやハードディスクにワイヤーロックやパスワード設定を徹底しました。
- ・ 記録媒体や個人情報の書類は鍵付き引出しに収納する等、管理体制の強化に努めました。
- ・ 全職員に個人情報取り扱いについての研修や自己チェックリストを実施し、個人情報漏洩防止を徹底しました。
- ・ FAXや郵便物の誤送付防止の為、送信時のダブルチェック、万Oneの場合個人が特定できないように個人情報部分をマスキングして送信することを徹底しました。
- ・ デイサービスの連絡帳等のやり取りは複数の職員による点検を行い、渡し間違いが発生しないようにしました。
- ・ 新入職する職員には雇用時に個人情報の取り扱いについて誓約書を取り交わすようにしました。

(7) 情報公開への取組について

- ・ 法人及びケアプラザの決算報告書、事業報告書、運営規程、利用者アンケート結果は、閲覧できる場所に設置しました。
- ・ 法人及びケアプラザのホームページは随時更新し、事業の様子等を案内しました。
- ・ 貸館の空き状況は、受付で貸館カレンダー常に公開しご希望に沿うようご案内しました。

(8) 人権啓発への取組について

- ・ 人権尊重の理念に関する理解を深め人権問題に対する正しい理解と認識を持つよう職員研修を行いました。
- ・ 全ての人々にとって住みよい地域となるため、人権について十分に理解し、必要な配慮を職員会議等で検討しました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ・資源ゴミの分別収集や生ごみの水きりを徹底しました。
- ・ミスコピーを減らしコピー用紙の裏紙の再使用を促進しました。
- ・館内の冷暖房は、設定温度を夏は27度、冬は20度とすることをご利用者にもご理解いただける様、各部屋の温度調節コントローラー部分に目標温度を掲示します。また、夜間や日中の時間帯でも廊下も含め館内の電気をこまめに落とし、OA機器の省電力対応などの節電にも積極的に取り組みます。
- ・財団法人横浜市緑の会の緑化事業を利用し、花やゴーヤの苗を購入して施設花壇の緑化とデイサービスルームの外庭にゴーヤの緑のカーテンをはりました。苗植えや花壇整備は、ボランティアさんに協力いただき、緑化推進と省エネに取り組めました。
- ・利用者宅への訪問は、近隣の場合車両の使用は極力避け、徒歩や自転車などを使用して訪問活動を行いました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

- ・主任介護支援専門員 2名
- ・社会福祉士 1名
- ・保健師（看護師） 1名
- ・介護予防ケアプラン専門員 1名
- ・事務員（常務、他事務兼務） 1名

《目標に対する成果等》

各種サービスをはじめ、インフォーマルサービスの提供により健康、生活意欲の維持・向上を目標にプラン作成を行いました。その結果、自助努力の効果が表れ、介護保険サービス利用から自立し、ケアプラザ介護予防事業に参加後、地域やケアプラザ内でのボランティア活動への参加に繋がるケースが数件ありました。

《実費負担》

●病院等にてカンファレンス等が開催された場合の交通費や駐車場料金などの費用

《その他》

- ・居宅介護支援事業所へ委託したケースは担当者会議などに参加することで、居宅介護支援事業所と連携して円滑なサービス提供に繋げることができました。
- ・初回相談から間をあげずに対応することを心がけ、必要時には自宅訪問を実施しました。
- ・多くの関係機関と連携し、利用者が望む自立した生活を維持できるようなケアプランを作成し、生活意欲を持つことで地域と繋がる方が多くいました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
168	164	167	172	180	189
10月	11月	12月	1月	2月	3月
184	189	191	186	187	182

●居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 3名
専従 2名（常勤 1名・非常勤 1名）
兼務 1名（常勤 1名）

《目標に対する成果等》

- ・要介護状態の方が、自宅での生活を継続できるよう、それぞれの生活や要望を確認しながら、サービス事業所や地域との協力・連携を図りケアプランを作成してきました。
- ・月に1度の会議で、個別ケースや、参加した研修などの情報共有を行い、介護支援専門員としての質の向上を図りました。

《実費負担》

- 実費負担なし

《その他》

- ・包括支援センター併設の事業所として、困難・緊急性のあるケースも積極的に受け入れしていきます。
- ・住み慣れた地域での生活が続けて行けるように、地域・医療・包括と連携し、ケアプランを作成していきます。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
159	151	156	158	157	164
10月	11月	12月	1月	2月	3月
158	159	155	105	94	87

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 食事、入浴、送迎、健康チェック、レクリエーション、個別機能訓練

《実費負担》

● 1割負担分

(要介護1)	614円	・ サービス提供体制強化加算 (I) □	20円/回
(要介護2)	725円	・ 入浴介助加算	54円/回
(要介護3)	837円	・ 個別機能訓練加算 (I)	50円/回
(要介護4)	948円	・ 中重度者ケア体制加算	49円/回
(要介護5)	1,060円	・ 介護職員処遇改善加算 (II) 月額総単位の2.2%	
● 食費負担	700円		

《事業実施日数》 週 7日 年末年始 (12/29~1/3) はお休み

《提供時間》 9:50 ~ 15:30

《職員体制》

管理者	常勤兼務 1名	生活相談員	常勤兼務 5名
看護師	常勤兼務 1名・非常勤 4名	事務員	常勤兼務 1名
機能訓練指導員	常勤兼務 1名	ドライバー	非常勤 5名
介護職員	常勤兼務 4名・非常勤 11名		

《目標》

- ・ 中重度者も積極的に受け入れ、可能な限り居宅で個々の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるようにサービスを提供しました。
- ・ 利用者の意欲、身体機能の維持・向上、その人らしく生活していけることを支援するようにサービスを計画して提供しました。
- ・ ゆったりとした空間の中でご自身が、楽しみを見つけられるように支援しました。
- ・ 日常生活動作の1つ1つがリハビリと捉えて残存機能の低下を防止しました。
- ・ 職員やお仲間と安心して過ごせる社会交流の場を提供しました。

《その他》

- ・ 利用者の生きがい、楽しみとなる趣味活動、レクリエーションを提供しました。
- ・ クラブ活動：水彩画、書道、折り紙、一筆書き、押し花、編み物、手芸。
- ・ 季節行事・食事：夏祭り、敬老会、クリスマス会はアトラクションや露店、盆踊りやゲームなどを行いました。食事に対しては、季節御膳、おやつ作り、鍋などを行いました。
- ・ 個別機能訓練：機能訓練指導員を筆頭に、個別にあったプログラムを作成、直接的に実施しました。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
768	784	744	760	789	712
10月	11月	12月	1月	2月	3月
654	658	614	560	583	637

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 食事、入浴、送迎、健康チェック、レクリエーション、個別機能訓練

《実費負担》

● 1割負担分

(要支援1) 1,766円 ・ サービス提供体制強化加算Ⅰ 支援1 52円

(要支援2) 3,621円 ・ サービス提供体制強化加算Ⅰ 支援2 103円

・ 介護職員処遇改善加算(Ⅱ)月額総単位の2.2%

● 食費負担 700円

《事業実施日数》 週7日 年末年始(12/29~1/3)はお休み

《提供時間》 9:50 ~ 15:30

《職員体制》

管理者	常勤兼務1名	生活相談員	常勤兼務5名
看護師	常勤兼務1名・非常勤4名	事務員	常勤兼務1名
機能訓練指導員	常勤兼務1名	ドライバー	非常勤5名
介護職員	常勤兼務4名・非常勤11名		

《目標》

- ・ 中重度者も積極的に受け入れ、可能な限り居宅で個々の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるようにサービスを提供しました。
- ・ 利用者の意欲、身体機能の維持・向上、その人らしく生活していけることを支援するようにサービスを計画して提供しました。
- ・ ゆったりとした空間の中でご自身が、楽しみを見つけられるように支援しました。
- ・ 日常生活動作の1つ1つがリハビリと捉えて残存機能の低下を防止しました。
- ・ 職員やお仲間と安心して過ごせる社会交流の場を提供しました。

《その他》

利用者の生きがい、楽しみとなる趣味活動、レクリエーションを提供しました。

- ・ クラブ活動：水彩画、書道、折り紙、一筆書き、押し花、編み物、手芸。
- ・ 季節行事・食事：夏祭り、敬老会、クリスマス会はアトラクションや露店、盆踊りやゲームなどを行いました。食事に対しては、季節御膳、おやつ作り、鍋などを行いました。
- ・ 個別機能訓練：機能訓練指導員を筆頭に、個別にあったプログラムを作成、直接的に実施しました。

《利用者実績(契約者数)》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
21	20	22	22	24	25
10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	27	26	28	26	24

平成28年度「横浜市阿久和地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,606,447	445,386	16,051,833	16,051,833	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	89,600	89,600	事業参加費
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	84,804	84,804	
印刷代	0		0	74,277	74,277	コピー代
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	10,527	10,527	預金利息
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	2,782,500		2,782,500	2,782,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	185,253		185,253	185,253	0	
収入合計	18,574,200	445,386	19,019,586	19,193,990	174,404	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,165,000	0	11,165,000	9,913,606	1,251,394	
本俸	8,229,587		8,229,587	7,307,200	922,387	職員本俸、非常勤本俸
社会保険料	871,095		871,095	773,461	97,634	社会保険料
手当計	1,720,340		1,720,340	1,527,521	192,819	調整手当、超過勤務手当、期末手当、通勤手当、その他手
健康診断費	12,858		12,858	11,178	1,680	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	206,734		206,734	183,563	23,171	独立行政法人 福祉医療機構退職金共済
退職給付引当金繰入額	99,581		99,581	88,658	10,923	横浜市社会福祉協議会年金共済
その他	24,805		24,805	22,025	2,780	職員インフルエンザ予防接種費用
事務費	1,400,000	0	1,400,000	1,373,616	26,384	
旅費	6,733		6,733	6,109	624	駐車場代、事例検討会交通費
消耗品費	403,078		403,078	365,714	37,364	カールスバスター更新、ペーパー、事務用品、押印材料、封筒、事務用印刷機、紙コップ
会議費	8,865		8,865	8,043	822	講師、事務用印刷機
印刷製本費	134,541		134,541	122,070	12,471	PC-機使用料
通信費	191,997		191,997	174,200	17,797	電話料金、インターネット料金、郵送料、切手代、年賀状代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	249,326		249,326	226,215	23,111	マイスタンド、電話コード、ラジカセ、フェンシット設置、ラダーゲッター、...
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	57,262		57,262	51,955	5,307	自動車任意保険料(走行距離で按分)、福祉団体保険料
職員等研修費	14,379		14,379	13,046	1,333	研修受講料、研修交通費
振込手数料	19,998		19,998	18,144	1,854	銀行振込手数料
リース料	95,544		95,544	86,688	8,856	ファトリース代、AEDレンタル代
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	87,402		87,402	79,300	8,102	渉外費、各種会費
その他	130,875		130,875	222,132	91,257	神奈川県代、餅餅、車輪費、自動車税、ネット守料、溶解機、...
事業費	442,000	0	442,000	331,923	110,077	
運営協議会経費	42,000		42,000	4,610	37,390	
指定管理料充当 事業	400,000		400,000	327,313	72,687	地域活動交流事業経費
管理費	4,674,000	629,179	4,674,000	4,695,868	383,217	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	3,635,460	0	3,635,460	2,937,366	698,094	電気、ガス、水道経費
電気料金						
ガス料金						この列は入力しない
水道料金						
清掃費	224,353		224,353	181,272	43,081	定期清掃12回/年、汚水槽7リスタワ/清掃4回/年、配水管清掃1回/年
修繕費	474,000	629,179	1,103,179	919,386	183,793	
機械整備費	106,246		106,246	85,844	20,402	機械整備 12回/年
設備保全費	500,756	0	500,756	404,599	96,157	
空調衛生設備保守	248,861		248,861	201,074	47,787	冷暖房設備保守(冷暖房費・空調関係) 4回/年
消防設備保守	39,858		39,858	32,204	7,654	消防設備 2回/年、防火対象物点検
電気設備保守	45,983		45,983	37,153	8,830	電気設備 12回/年
害虫駆除清掃保守	11,922		11,922	9,633	2,289	害虫駆除 2回/年
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	154,132		154,132	124,535	29,597	昇降機 12回/年、昇降機 12回/年、設備総合点検点検 12回/年、中央空調、自動制御 2回/年
共益費	0		0	0	0	
その他	207,185		207,185	167,401	39,784	植栽管理 2回/年、受水槽 1回/年
公租公課	893,200	0	893,200	793,088	100,112	
事業所税						この列は入力しない
消費税	893,200		893,200	793,088	100,112	地域交流事業に係る人件費
印紙税						この列は入力しない
その他()						この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分						この列は入力しない
当該施設分						この列は入力しない
二一ズ対応費						この列は入力しない
支出合計	18,574,200	629,179	18,574,200	17,108,101	1,466,099	
差引	0	183,793	445,386	2,085,889	2,008,198	

自主事業費収入	400,000		400,000	0	400,000	事業・指定管理料を含む
自主事業費支出	400,000		400,000	327,313	72,687	地域交流事業活動経費
自主事業収支	0	0	0	327,313	327,313	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

**平成29年度「横浜市阿久和地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部						(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,837,000	48,867	28,788,133	28,788,133	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	2,094,296	3,694,704	3,694,704	0	横浜市より
利用料金収入						この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	95,900	95,900	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入						この列は入力しない
雑入	0	0	0	7,046	7,046	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0	7,046	7,046	
その他(提案時控除 法人負担分)	63,000		63,000	63,000	0	
収入合計	34,840,000	2,143,163	32,696,837	32,799,783	102,946	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,110,000	0	31,110,000	25,275,238	5,834,762	
本俸	17,903,498		17,903,498	14,545,650	3,357,848	職員本俸
社会保険料	3,982,519		3,982,519	3,235,587	746,932	社会保険料
手当計	7,741,130		7,741,130	6,289,261	1,451,869	調整手当、超過勤務手当、期末手当、通勤手当、
健康診断費	11,632		11,632	9,450	2,182	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	924,290		924,290	750,937	173,353	独立行政法人 福祉医療機構退職金共済
退職給付引当金繰入額	523,021		523,021	424,926	98,093	横浜市社会福祉協議会年金共済
その他	23,910		23,910	19,425	4,485	職員インフルエンザ予防接種費用
事務費	1,230,000	0	1,230,000	1,197,408	32,592	
旅費	12,790		12,790	12,166	624	病院駐車場代、社福士分科会交通費等
消耗品費	160,620		160,620	152,776	7,844	ウイルススプレー更新、事務用品、封筒、インカードリッジ、手紙、紙タオル等
会議旅費	0		0	0	0	
印刷製本費	68,447		68,447	65,104	3,343	コピー使用料
通信費	248,759		248,759	236,610	12,149	電話料金、携帯電話料金、郵便切手代、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	139,965		139,965	133,129	6,836	マイクスタンド、ラジカセ、パソコン、ウォッシュレット設置
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	47,334		47,334	45,022	2,312	自動車任意保険料(走行距離で按分)、福祉団体
職員等研修費	32,612		32,612	31,019	1,593	研修受講料、研修交通費
振込手数料	20,273		20,273	18,792	1,481	振込手数料
リース料	0		0	0	0	
手数料	10,000		10,000	10,000	0	介護予防支援分指定申請等手数料収入印紙
地域協力費	27,125		27,125	25,800	1,325	渉外費、各種会費
その他	462,075		462,075	466,990	4,915	車輻費、自動車税、都築電気保守料、ネット保守
事業費	1,140,000	0	1,140,000	997,887	142,113	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	
指定管理料充当自主事業(包括)	50,000		50,000	110,295	60,295	地域包括事業活動経費
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	159,854	8,854	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	97,738	211,262	
管理費	1,360,000	0	428,178	1,081,000	127,996	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	1,057,822	0	0	780,818	0	電気、水道、ガス代
電気料金				0	0	
ガス料金				0	0	この列は入力しない
水道料金				0	0	
清掃費	65,279		65,279	48,185	17,094	定期清掃12回/年、汚水槽クリスタップ清掃4回/年、配水管清掃1回/年
修繕費	126,000		126,000	77,133	48,867	
機械警備費	30,917		30,917	22,819	8,098	機械警備 12回/年
設備保全費	145,702	0	145,702	107,548	38,154	
空調衛生設備保守	72,412		72,412	53,450	18,962	冷暖房設備保守(冷暖房費・空調関係) 4回/年
消防設備保守	11,597		11,597	8,560	3,037	消防設備 2回/年、防火対象物点検
電気設備保守	13,380		13,380	9,876	3,504	電気設備 12回/年
害虫駆除清掃保守	3,468		3,468	2,560	908	害虫駆除 2回/年
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	44,845		44,845	33,102	11,743	昇降機 12回/年、昇降機 12回/年、設備総点検1回/年、エレベーター点検1回/年
共益費	0		0	0	0	
その他	60,280		60,280	44,497	15,783	植栽管理 2回/年、受水槽 1回/年
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税						
消費税	0		0	0	0	
印紙税						
その他()						この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分						
当該施設分						
二一ス対応費						
支出合計	34,840,000	0	33,908,178	28,551,533	6,137,463	
差引	0	2,143,163	1,211,341	4,248,250	6,240,409	
自主事業費収入	510,000			95,900		
自主事業費支出	510,000			367,887		包括支援事業・介護予防事業・生活支援事業活動
自主事業収支	0			271,987		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名：横浜市阿久和地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位：千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
		収入	介護保険収入	4340	19822
	その他	5877	6319	15068	1423
	介護予防ケアマネジメント費	5877			
	事業・負担金収入				
	受託収入		679		
	通所介護事業の負担金			7066	668
	通所介護事業の負担金(食費)			6212	588
	職員食費収入			1709	160
	寄付金			8	
	受入研修費収入			20	2
	サービス区分間繰入金収入		5640		
	雑収入			53	5
	その他				
	収入合計(A)	10217	26141	83452	7889
支出	人件費		18051	58144	5471
	事務費		1285	12455	1172
	事業費		50	6158	579
	管理費			5882	553
	その他	10217	878	4267	175
	利用者負担軽減額				
	消費税				
	介護予防プラン委託料	4577			
	職員昼食代			1705	160
	拠点区分間繰入金支出			2400	
	サービス区分間繰入金支出	5640			
	その他		878	162	15
	支出合計(B)	10217	20264	86906	7950
	収支 (A) - (B)	0	5877	-3454	-61

平成29年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象者	自主事業決算額						
	②参加人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
あい・こんたくと	乳幼児	35710	地活			35000	710	
			包括					
	なし		生活					
ママパパ大好き 音もだち	乳幼児	24000	地活			24000		
			包括					
	無料		生活					
歌おう広場	高齢者	65107	地活	23000		61248	3859	
			包括					
	200円(年会費)		生活					
原小学校個別支援級 出張プログラム	障害者	40000	地活			40000		
			包括					
	無料		生活					
阿久和南部北部スポー ツ推進委員協議会主催 せやカローリング交流会 協力	高齢者	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
えほんの部屋	乳幼児	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
地域交流スペース お茶のみ処『ゆるり』	地域	60738	地活	42600			59618	1120
			包括					
	100円		生活					
プロに学ぶ 暮らしの実践講座	高齢者	11120	地活	5400		10000		1120
			包括					
	300円		生活					
スイーツくらぶ	高齢者	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
COFFEE & MUSIC ケアプラカフェ		28018	地活					
			包括				28018	
	無料		生活					
室内スポーツで地域を 盛り上げよう！		0	地活					
			包括					
	無料		生活					
原小学校 介助犬教室		10000	地活			10000		
			包括					
	無料		生活					

平成29年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象者	自主事業決算額						
	②参加人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
あくわキッズみなみ共催 サンタとあそぼ！	乳幼児	10000	地活			10000		
			包括					
	無料		生活					
あくわキッズ北共催 スキルアップ研修会	地域	4000	地活			4000		
			包括					
	無料		生活					
DANDY'sキッチン	高齢者	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
原中コミュニティスクール・下瀬谷地域ケアプラザ・二ツ橋地域ケアプラザ共催音の駅コンサート	地域	2500	地活			2500		
			包括					
	無料		生活					
阿久和南部地区社協 共催あくわ組	乳幼児	10000	地活			10000		
			包括					
	無料		生活					
親子でぎゅーっと！スキ ンシップ	乳幼児	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
うた&脳活	高齢者	16120	地活		5600	15000		1120
			包括					
	200円		生活					
阿久和地区センターまつ り(阿久和地域ケアプラ ザ共催)	地域	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
平成29年度 ボランティア交流会	地域	0	地活					
			包括					
	無料		生活					
灯籠祭り 屋の部 さとまつり		10000	地活			10000		
			包括					
			生活					
ボラさん全員集合	高齢者サロンの担い手	10166	地活					
	49人		包括					
	0円		生活			7000	2606	560
地域支援講座「3B体操で 介護予防」	高齢者サロンの担い手	5568	地活					
	11人		包括					
	0円		生活			5568		

平成29年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象者	自主事業決算額						
	②参加人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
阿久和地域対策講座	小売店・民生委員・他	864	地活					
	14人		包括				864	
	0円		生活					
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	高齢者	0	地活					
	3人		包括					
	0円		生活					
のんびりクラフトの会	65歳以上の地域住民	31074	地活					
	5名程度		包括	10700	24900		31074	
	100円		生活					
介護らく楽講座 (介護者教室)	介護に興味のある方	1705	地活					
	20名		包括				1327	378
	無料		生活					
成年後見個別相談会	瀬谷区民	27000	地活				27000	
	2名		包括					
	無料		生活					
月1レク	65歳以上の男女	36713	地活					
	20名程度		包括	49900			33913	2800
	200円		生活					
WILD MEN	65歳以上の男性	10803	地活					
	6名程度		包括	9400			10803	
	500円		生活					
権利擁護講座	瀬谷区民	3000	地活				3000	
	30名程度		包括					
	無料		生活					
アクワオレンジ	65歳以上の地域住民	0	地活					
	10名程度		包括	1000				
	100円		生活					

平成29年度 自主事業報告書

横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あい・こんたくと	地域で暮らす子育て世帯を対象に、乳幼児期の児童と母親がふれあいながらコミュニケーションを深めることを目的に事業実施する。阿久和南部地区の主任児童委員とも連携を図りながら、地域の子育て世帯を見守るシステムとして機能させていく。	7回開催 (第2金曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママパパ大好き音もだち	参加対象児童を0～1歳児に想定し、音楽遊び、ふれあい遊び、簡単な紙工作遊び等のプログラムを提供。講師に中嶋みや子氏を招き、親子のふれあいに重点を置いた事業を展開。まだ子育てに慣れていない保護者の見守りや相談機能を強化するために、子育て経験豊富なボランティアや地域児童委員の協力を仰ぎ運営する。	4回開催 (第2金曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌おう広場	地域の60歳以上の方を対象にした歌声喫茶形式の催しを提供する。喫茶の提供は行わず、合唱のみで実施。アコーディオンの演奏に合わせて参加者の発声を促すことを目的とした介護予防事業。	11回開催 (第1月曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
原小学校個別支援級出張プログラム	原小学校個別支援学級を訪問し、必要に応じてケアプラザが持っているノウハウを活かした支援を行う。	8回開催 (概ね第2金曜日)

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
阿久和南部北部 スポーツ推進委 員協議会主催 せやカローリン グ交流会 協力	高齢者の体を動かす機会とする。又、地域住民との交流を図る機会とする。	11回開催 (概ね第3土曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
えほんの部屋	親子で本を読みふれあいの時間を持っていただく。読み聞かせの良さを知っていただく。気軽に多くの絵本を読むきっかけになる場を提供する。	10回開催 (第4金曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域交流スペース お茶のみ処『ゆるり』	阿久和地域ケアプラザの多目的ホールを会場にした地域交流サロン。地域のボランティアによって運営する。阿久和南部地区社協にも協力していただき軽食の提供をしていた。	5回開催 ・5月31日 ・7月31日 ・9月29日 ・12月6日 ・1月10日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プロに学ぶ 暮らしの実践講座	介護予防講座。高齢者体操、介護という言葉には抵抗のある高齢者を対象とした講座。知的好奇心を刺激する講座を提供し、社会性を高め地域活動への意識向上を促す。	2回開催 ・6月25日 ・10月22日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スイーツくらぶ	菓子作りを通して地域活動に参加していただくケアプラザの自主事業。『ケアプラカフェ』開催時に焼き菓子を提供していく。	2回開催 (不定期)

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
COFFEE & MUSIC ケアプラカフェ	平成21度から継続実施している阿久和地域ケアプラザの多目的ホールを会場にした地域交流サロン。地域のこどもから高齢者まで多世代が交流できるコーヒーサロンを開催し、ミニコンサートも同時開催する。	2回開催 (不定期)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
室内スポーツで 地域を 盛り上げよう！	阿久和南部スポーツ推進委員の土居氏の協力のもと、室内で実施可能なスポーツやゲームを地域の方々に紹介し、実際に楽しんでいただく機会を提供する。ケアプラザで用具を所有している競技（スリーアイズ・ラダーゲッター・ペタンク等）を中心にいき、参加者が事業内で得た経験を地域のサロンや交流の場で活かすことで活性化を促すことが事業の主旨となります。参加者の募集は一般の方からも募集しますが、普段支援しているサロン等の方に積極的にお声掛けし、地域の活動に室内スポーツが普及するよう周知いたします。	3回開催 ・7月5日 ・9月2日 ・11月1日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
原小学校 介助犬教室	小学校の授業で取り扱う福祉教育の内容から、さらに考えを広げ、補助犬のことや障がい者のことをより理解してもらおう。ケアプラザの機能を伝え、障がい者や高齢者にとって住みやすい町とはなにか、自分になにができるのか考えてもらう。	1回開催 ・9月25日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あくわキッズみ なみ共催 サンタとあそ ぼ！	地域で活動している子育てサロン『あくわキッズみなみ』と共催して季節イベントを開催する。開催月に関しては、当ケアプラザの子育て支援事業『親子のふれあい広場あい・こんたくと』と統合する。	1回開催 ・12月8日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あくわキッズ北 共催 スキルアップ研 修会	瀬谷区内で活動する子育て支援者の石井氏を講師として迎え、区内の子育て支援の場の現状や課題についての座談会形式で意見交換をおこない、児童向けの手遊びや対応方法を習得した。 また、地域の他の子育て団体との交流として、あくわキッズみなみも参加した。	1回開催

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
DANDY'sキッチン	自主事業「ゆるり」において軽食を提供するために料理を行う。高齢男性ボランティアグループダンディのスキルアップの一環として事業実施。料理を通しグループの結束を強化し、活動の幅を広げることでボランティア意識の更なる向上を目的とする。	11月29日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
原中コミュニティスクール・下瀬谷地域ケアプラザ・二ツ橋地域ケアプラザ共催 音の駅コンサート	原中コミスク・下瀬谷地域ケアプラザ・二ツ橋地域ケアプラザとの共催事業。子どもから高齢者まで楽しめる季節コンサートを開催し住民との交流を図る機会とする。	1回開催 ・12月3日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
阿久和南部地区社協共催 あくわ組	阿久和南部地区社協子ども部会と共催して、子育て支援事業を開催する。講師に畠中景子氏を迎えリトミックを行い、親子で一緒に遊ぶ事業。 普段、子育て事業に参加できない父親が参加しやすいよう土曜日での開催とした。	1回開催 ・2月17日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でぎゅーっと！スキンシップ	阿久和保育園と地域の子育て支援事業を共催。手遊びや寸劇、クラフト遊びなどの提供。	1回開催 ・1月19日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うた&脳活	当地域における住民が音楽を楽しみながら介護予防体操に気軽に参加できる場の提供として開催する。三味線奏者の小山憲斗氏と健康運動指導士の山口裕輝氏によるオリジナルの三味線体操プログラムと山田聡子氏による音楽による脳活プログラムを提供。	1回開催 ・2月9日

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和地区センターまつり (阿久和地域ケアプラザ共催)	地域住民との交流を通じて施設や所属団体の認知向上を図る。所属団体による作品展示および販売や来場者への軽食提供を行った。 地区センター体育館では地域の住民によるアトラクション(コーラス、楽器演奏、ダンス等)も披露されました。	1回開催(2日間) ・2月3日、4日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
平成29年度ボランティア交流会		1回開催 ・3月30日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
灯籠祭り 昼の部 さとまつり	瀬谷区の歴史的建造物である長屋門公園を中心に、その周辺で生活する住民誰もが『地域で暮らす』ことを意識できるよう、こどもから高齢者、ハンディキャップのある人が互いにふれあい交流できる機会をもつ	1回開催 ・7月1日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボラさん全員集合	高齢者サロンのボランティアのスキルアップとネットワークづくりを目的とする。新たな担い手の発掘方法や簡単な介護予防体操等、サロンで役立つ内容を提供する。また、サロンを運営する上での困りごとなどを他サロンの担い手と共有することにより、情報共有や交流の場としたい。	7月14日 8月2日 8月29日 計3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域支援講座 「3B体操で介護予防」	地域のサロン利用者と担い手を対象に介護予防体操を提供。体操を日常生活に取り入れ、日頃介護予防を意識してもらいたい。	7月25日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和地域対策講座	包括レベル地域ケア会議よりあがった「コンビニやスーパーに高齢者の見守りをしてほしい」との要望を受け、阿久和地域内の小売店を対象に高齢者対応に関する講座を開催。店側の考える「困った高齢客」への対応法やなぜ困った行動をとってしまうのかを知ってもらい、高齢者=困った客という視点から高齢者=見守る対象という視点に切り替えてもらい、それぞれの小売店が高齢者見守りの場所として機能することにより地域全体の見守り力のUPをねらいとする。	2月13日 1回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	ボランティア育成の為に、よこはまシニアボランティアポイント登録研修会を開催。遠方へ行かずとも登録できるよう、当ケアプラザで開催。	3月25日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護らく楽講座	介護者の負担軽減と介護者同士の集える場・学べる場として開催。今後の介護に備えて興味のある方々も参加可能。	毎月第2金曜日 年間10回

成年後見個別相談会	コスモス成年後見サポートセンター共催による成年後見制度等の個別相談会を開催。介護者のみでなく、福祉関係者等誰でも相談を受ける会とします。	毎月第4水曜日 年間10回
-----------	--	------------------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和月1レク	介護予防と高齢者の交流の場	毎月第2金曜日 年間10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Wild Men	料理を通して虚弱高齢男性の社会参加の機会を作る集いの場。	10月より毎月第4土曜日 6回